



中谷外科病院広報誌



Vol. 51

2021年4月発行



くまのみ 通信

医療法人 吉備会 中谷外科病院

〒706-0001 岡山県玉野市田井3-1-20

TEL 0863-31-2323

FAX 0863-31-8486

<http://www.nakatani-hosp.jp/>

新年度のご挨拶

皆様お元気ですか。1年ぶりに当院広報誌「くまのみ通信」をお届けします。

令和2年度はコロナに明け暮れた1年でした。パンデミック宣言から1年が経ちましたが、いまだ世界中で感染者は増え続けており、収束にはまだまだ時間がかかりそうです。コロナ禍で世の中は一変しました。マスク着用、ソーシャルディスタンス、ウェブ会議やリモートワークが一気に浸透しました。プライベートでは不要不急の外出を控え、自宅で過ごす時間が長くなり、仲間と気楽に飲みに行くこともありません。病院や介護施設は面会禁止で、家族ですら自分の肉親となかなか会えない状況が続いています。人と人との心理的な距離が遠くなり、孤独感と見えないウイルスに対する恐怖心が人を攻撃的にしています。今の世界はあまりにもギクシャクしていて、「この長いトンネルを抜ける日は来るのだろうか」と不安な気持ちで過ごす毎日です。

そんな中、私はこう思うようにしています。「明けない夜はない」そして「神は人に乗り越えられる試練しか与えない」と。人類は過去に戦争、大規模自然災害、感染症など様々な困難に遭遇し、もうだめかと思われる壊滅的な状況からなんとか生き延びてきました。それどころか大きなダメージをバネにしたかのように復興し、新しい時代を作ってきたのです。今を生きる私たちにもきっと出来るはずです。将来を正確に予測するのは不可能であり、明日何があるかは誰にも分かりません。大切なのは、不確実な未来を憂い心を閉ざすのではなく、「今自分に出来ることは何か」を考え、家族や仲間と助け合いながら目の前の問題をひとつずつ解決していくことです。その地道な努力の先にはきっと明るい未来が待っているでしょう。

当院では感染対策を継続し、「患者様とともに歩む」の理念のもと、これからも皆様の声をしっかり聴きながら安心・安全な医療を提供して参ります。引き続き叱咤激励いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

新年度が健やかで幸多き1年となりますように。

2021年4月吉日

中谷外科病院 院長 中谷紳



コロナに負けるな!! 当院におけるICT改革

コロナウイルスの流行にともない『密はダメ』『面会禁止』『外出は控えなさい』等、現在においても行動制限を余儀なくされています。

そんな中、当院では積極的にICT (Information and Communication Technology 情報通信技術)を導入し、業務改革を行いました。

その1

オンライン会議・勉強会

院内外の会議や勉強会を継続するため、オンライン会議ができる環境を整備しました。写真は会議室の様子です。65型のモニターとマイク、カメラを設置。

Zoomを用いて行っています。

最初は設定方法がよくわからず戸惑いもありましたが、今では慣れたもので、スムーズに開催できるようになりました。

一か所の会場で密になることもなく、各部署のパソコンで参加できるため、より多くのスタッフが出席できるようになりました。

(診療放射線技師 大川義弘)



その2

第14回院内研究発表会

令和3年2月24日(水)にオンラインと書面発表という形で開催しました。

コロナ禍で開催が危ぶまれていましたが、今年度も各部署・各委員会の業務改善や感染症対策を発表することができました。当院スタッフが工夫を凝らしながら業務に取り組んでいる様子が伺えました。

(事務長 中谷富江)

部署・委員会	発表者	演 題
院内感染委員会	赤松 由紀子	抗生剤ワークシートの集計結果
医療安全委員会	伊藤 弘司	ヒヤリハットをもとにした院内環境改善事例報告
看護部 病棟Aチーム	坂本 弓子	紙おむつに対する意識調査
看護部 病棟Bチーム	近藤 麻美	家族との連絡帳を用いたコミュニケーション方法
看護部 外来	高橋 理代	外来看護業務における飛沫感染予防策
事務部・放射線・栄養 地域連携/リハビリ	各担当者	各部署における新型コロナウイルス感染症の取り組み
基調講演	院長	新型コロナウイルス感染症の現況



当院を含む県内3病院で年4回開催している院内感染防止連携会議は、今年3月で9年目を迎えました。規模や人的配置等異なる病院が集まり感染対策について話し合う会議は、自院における感染対策の問題点抽出を行う上で大変重要な会議と位置付けています。

2020年度はコロナ禍の影響をうけ、Zoomで開催することになりました。テーマは『COVID-19』対策に関連するものが多く、PCR検査、発熱外来の状況、新型コロナ患者受け入れ状況等につき情報交換・協議しました。

つい先日実施した会議では『予防接種と接種の有用性と副作用』について学ぶことができました。

ネット環境の違いにより画面や音声の途切れ等Zoomの問題点も経験しました。今後もオンライン会議を活用し、スタッフ一同院内感染防止に努めて参ります。

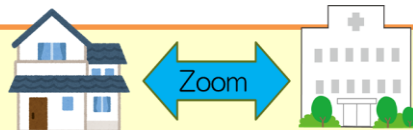
(看護部長 新田照美)

不安
心配



今まで当たり前のように行っていた面会やカンファレンス、自宅訪問ができなくなったため、患者様やご家族から不安の声を耳にすることが増えました。口頭や書面での情報には限界があると感じ、動画を用いた情報提供を開始しました。

例1) 病院にいる患者様と自宅にいる検討メンバーを
Zoomでつなぎ住宅改修の検討を行った



→ タイムリーに患者様の意向や動作確認が行え、スムーズに住宅改修の検討ができました

例2) 医師からご家族様への病状説明の後、リハビリ状況を動画で見えていただいた

→ 本人が元気を取り戻し、しっかり歩けている状態をご家族に知っていただき、不安心配を解消していただく事ができました。

百聞は一見にしかず!! 今後も動画による情報提供を積極的に行っていきたいと思います。

(医療相談員 山崎早苗)

● ● 新人紹介 ● ●



看護助手
西川 加奈子
(にしかわ かなこ)

【趣味・特技】
ゲーム

【一言】
一日一日無事にすむよう
がんばります。



看護助手
山平 真理(やまひら まり)

【趣味・特技】
TVドラマ(海・邦・韓)
アニメ鑑賞
読書(マンガ・小説)

【一言】
何事も毎日 勉強と考え頑張ります。
よろしくお願いします。



事務
北川 富美江
(きたがわ とみえ)

【趣味・特技】
多肉植物を育てる
羊毛フェルトで小物作り

【一言】
一生懸命頑張ります。よろ
しくお願いします。



お薬のおはなし ～便秘の薬について～



ステイホームが続き便秘が気になり始めた方が増えています。そんな時、頼りになるのは便秘薬。薬局にはたくさんの種類の便秘薬があって迷う方も多いと思います。

便秘気味…の程度なら整腸剤。ヨーグルトやプルーンなどの食品も有効です。

便が硬くて出にくい方（放置するとキレ痔になりますよ！）。日々の水分摂取は足りていますか？1日1.5リットル以上が目標です。水分を十分とってもダメなら、**酸化マグネシウムなどの「軟便剤」**をのみましょう。

便の硬さは問題ないけど出ない方。腸の運動不足が原因です。**センノシドや大黃甘草湯**などで腸を刺激しましょう。「**刺激性便秘薬**」は毎日続けて飲んでしまうと効きにくくなるので、頓服でのむことをお勧めします。

特に頑固な便秘の方。普段は軟便剤を、それでも便秘が続くときに刺激性便秘薬を使いましょう。

自分の便通をよく知って、上手に便秘薬を使ってくださいね。

薬剤師 赤松由紀子

外来担当医表 (R3.4～)

	月	火	水	木	金	土
午前	中谷 亨	中谷 亨	中谷 亨	中谷 亨	中谷 亨	中谷 亨
	中谷 紳	中谷 紳	中谷 紳	中谷 紳	中谷 紳	西 英行
	井上弘章		小山勝正	西 英行	本後登志江	岡大医師
				鈴木健夫		
午後	井上弘章	中谷 紳	中谷 紳	中谷 紳	永久成一	

【 スタッフのひとり言 】

5年前の開院50周年記念に頂いた胡蝶蘭が、今年は例年になくたくさんの花をつけています。ずっと伸びた茎の先につける真っ白な花にしばらく目は奪われますが、鉢の方に目をやると気品高さを感じる花とは対照的になんとも力強い根に驚きます。

私自身新型コロナウイルス流行でぱっと花を咲かせる余裕はない1年でしたが、長い人生そんなこともあるでしょう。どこか当たり前だと思っていた日常を、ありがたい日々だと心し力強く根を伸ばしたいな・・・

その先がまた楽しみです。

事務長 中谷富江

